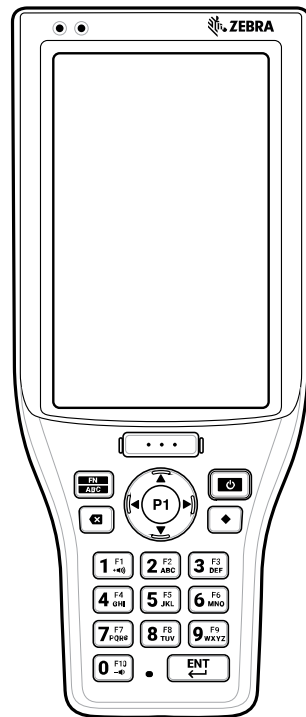


MC20

モバイル コンピュータ



クイック スタート ガイド



ZEBRA

著作権

ZEBRA および図案化された Zebra ヘッドは、Zebra Technologies Corporation の商標であり、世界各地の多数の法域で登録されています。その他のすべての商標は、該当する各所有者が権利を有しています。©2021 Zebra Technologies Corporation および/またはその関連会社。無断複写、転載を禁じます。

法的事項および所有権に関する表明の詳細については、以下を参照してください。

著作権: zebra.com/copyright

保証: zebra.com/warranty

エンドユーザー使用許諾契約: zebra.com/eula

使用の条件

所有権の表明

本書には、Zebra Technologies Corporation およびその子会社 (「Zebra Technologies」) に所有権が属している情報が含まれています。本書は、本書に記載されている機器の操作および保守を行うユーザーに限り、情報の閲覧とその利用を目的として提供するものです。当社に所有権が属している当該情報に関しては、Zebra Technologies の書面による明示的な許可がない限り、他の目的で利用、複製、または第三者へ開示することは認められません。

製品の改善

Zebra Technologies は、会社の方針として、製品の継続的な改善を行っています。すべての仕様や設計は、予告なしに変更される場合があります。

免責条項

Zebra Technologies では、公開されているエンジニアリング仕様およびマニュアルに誤りがないように、万全の対策を講じていますが、まれに誤りが発生する場合があります。Zebra Technologies は、かかる誤りを修正する権利を留保し、その誤りに起因する責任は負わないものとします。

責任の限定

業務の逸失利益、業務の中断、業務情報の損失などを含めて、またはこれらに限定することなく、当該製品の使用、使用の結果、またはその使用不能により派生した損害に関しては、いかなる場合でも、Zebra Technologies、あるいは同梱製品 (ハードウェアおよびソフトウェアを含む) の開発、製造、または納入に関与したあらゆる当事者は、損害賠償責任を一切負わないものとします。さらにこれらの損害の可能性を事前に指摘されていた場合でも、損害賠償責任を一切負わないものとします。一部の法域では、付随的または派生的損害の除外または制限が認められないため、上記の制限または除外はお客様に適用されない場合があります。

パッケージの開梱

デバイスを開梱するには：

1. デバイスを覆っている保護材を慎重にすべて取り外し、後で保管や搬送に使えるように、梱包箱を保管しておきます。
2. 次のものが含まれていることを確認します。
 - モバイル コンピュータ
 - PowerPrecision リチウム イオン バッテリ
 - ハンドストラップ
 - 規制ガイド
3. 機器に破損がないかを確認してください。不足または破損している機器がある場合、ただちにグローバルカスタマー サポート センターにお問い合わせください。

機能

正面図

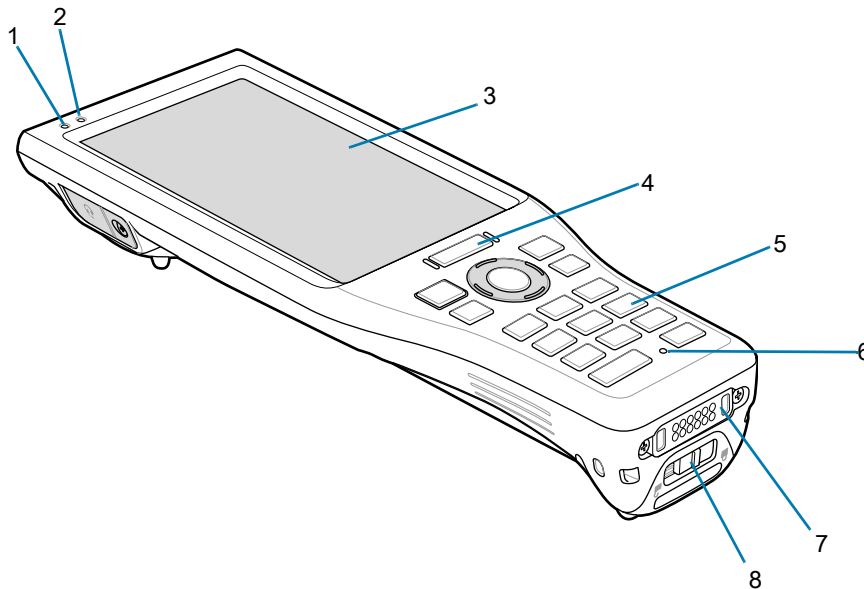


表 1 正面図の機能

番号	項目	機能
1	データ収集 LED	データ収集ステータスを示します。
2	充電/通知 LED	充電中のバッテリー充電状態と、アプリケーションから生成された通知を示します。
3	タッチ スクリーン	本デバイスの操作に必要なすべての情報が表示されます。
4	スキャン ボタン	スキャン アプリケーションが有効な場合、データ読み取りを開始します。
5	キーパッド	データの入力と画面機能の操作に使用します。

表 1 正面図の機能 (続き)

番号	項目	機能
6	マイク	スピーカフォン モードでの通信に使用します。
7	インタフェース コネクタ	USB ホスト、クライアント通信、ケーブルおよびアクセサリを介したデバイス充電に使用します。
8	バッテリー カバー ラッチ	バッテリー カバーを固定します。

背面図

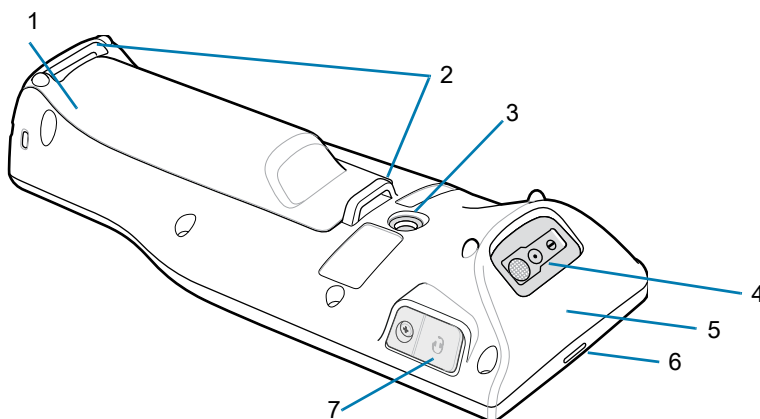


表 2 背面図の機能

番号	項目	機能
1	バッテリー カバー	バッテリーにアクセスできます。
2	ハンドストラップ取り付けポイント	ハンドストラップをデバイスに固定するために使用します。
3	カメラ	写真やビデオを撮影します。
4	出カウインドウ	内蔵のスキャナ/イメージャ オプションを使用したデータ読み取りに使用します。
5	NFC アンテナ	他の NFC 対応デバイスとの通信に使用します。
6	スピーカ	音声通信、ビデオ、音楽を再生するためのオーディオ出力を提供します。
7	3.5mm ヘッドセットジャック	コードで接続されたヘッドセットへの音声の出力に使用します。

本デバイスのセットアップ

本デバイスを初めて使用する場合は、次の手順に従います。

1. micro Secure Digital (SD) カードを取り付けます (オプション)。
2. バッテリーを取り付けます。
3. ハンドストラップを取り付けます (推奨)。
4. デバイスを充電します。
5. 本デバイスの電源をオンにします。

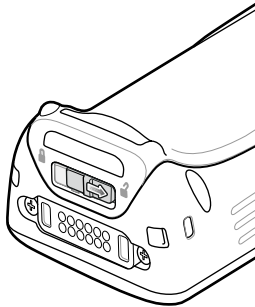
microSD カードの取り付け

microSD カード スロットを不揮発性のセカンダリ ストレージとして使用できます。スロットはバッテリー パックの下にあります。カードに添付されているマニュアルで詳細を確認し、メーカー推奨の使用方法に従ってください。



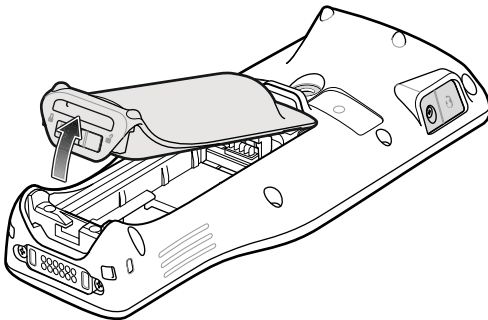
注意: microSD カードを損傷しないように、静電気放電 (ESD) に関する適切な注意事項に従ってください。ESD に関する適切な注意事項には、ESD マット上での作業や、作業する場合の適切な接地などが記載されています。

1. バッテリー ラッチをスライドさせてロックを解除します。

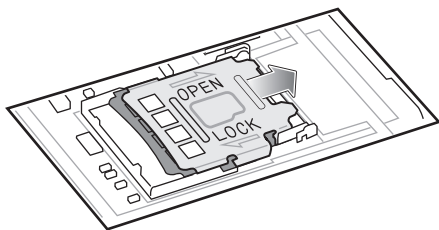


2. バッテリー カバーを持ち上げます。

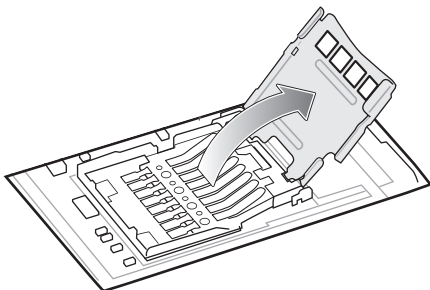
すでにバッテリーが取り付けられている場合、microSD カード ホルダはバッテリーの下にあります。



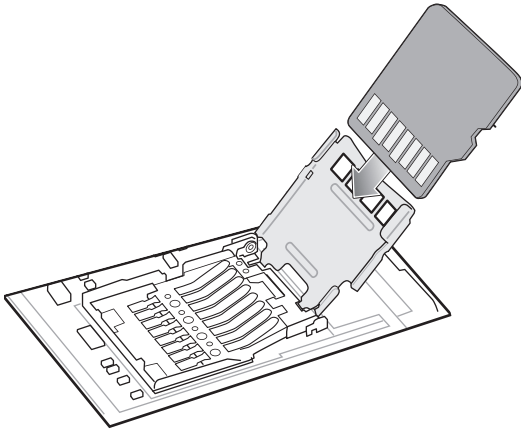
3. microSD カード ホルダをスライドさせて開きます。



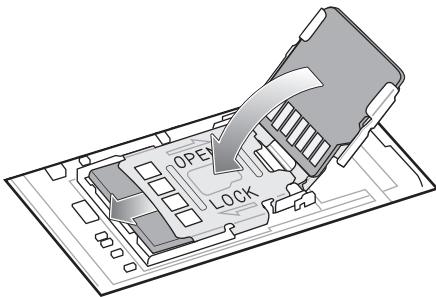
4. microSD カード ホルダを持ち上げます。



5. microSD カードをカードホルダに挿入して、ドアの両端にある固定タブ内部にスライドさせて挿入します。



6. microSD カードホルダを閉じてスライドさせ、ロックします。



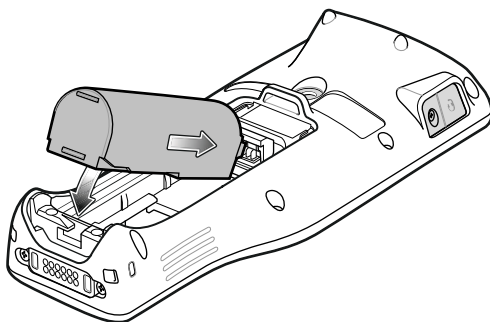
7. バッテリーを交換します。6 ページの「バッテリーの取り付け」を参照してください。

バッテリーの取り付け

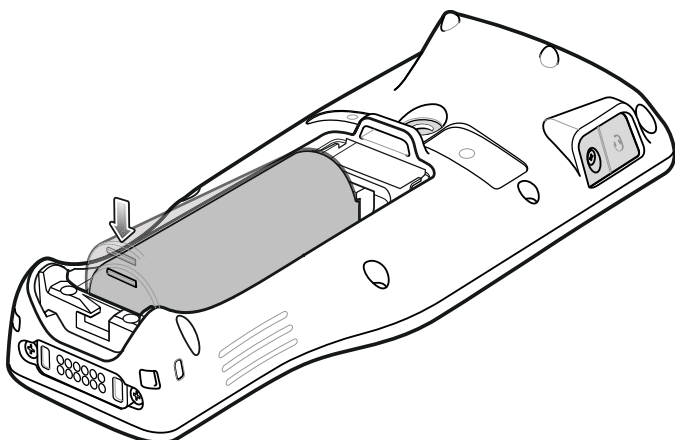


注: 特にバッテリー受けに対して、ユーザーによる本デバイスの改変 (ラベル、資産タグ、刻印、ステッカーなど) を加えると、本デバイスまたはアクセサリの意図された性能が損なわれる可能性があります。シーリング (保護等級 (IP))、衝撃性能 (落下および転倒)、機能、耐熱性などの性能レベルが影響を受けることがあります。バッテリー受けにラベル、資産タグ、刻印、ステッカーなどを付けないでください。

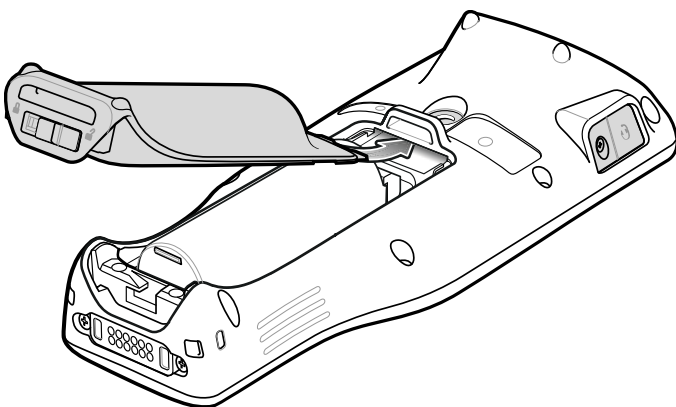
1. デバイスの背面のバッテリー収納部に、バッテリーを取り付けます。この場合、バッテリーの上側を先に入れます。



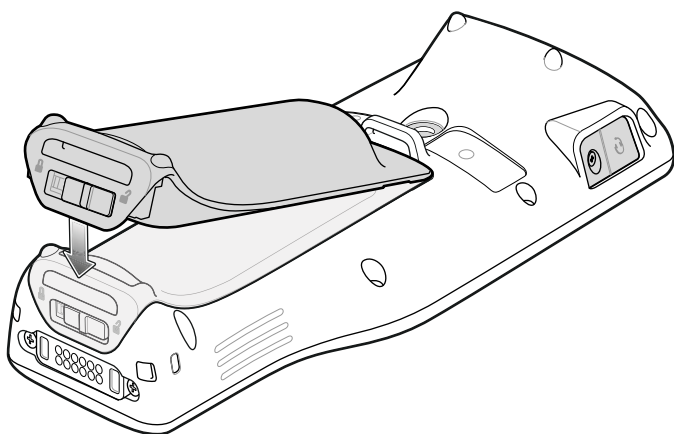
2. 下部のバッテリー タブが所定の位置にロックされるまで、バッテリーの下側をバッテリー収納部に押し下げます。



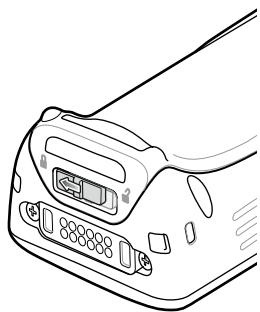
3. バッテリー カバーの上面を先にしてバッテリー受けに挿入します。



4. バッテリー カバーをデバイスの底面に押し下げます。



5. バッテリー ラッチをスライドさせてロックします。

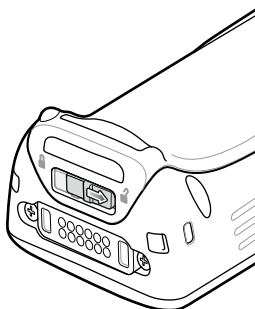


バッテリーの取り外し

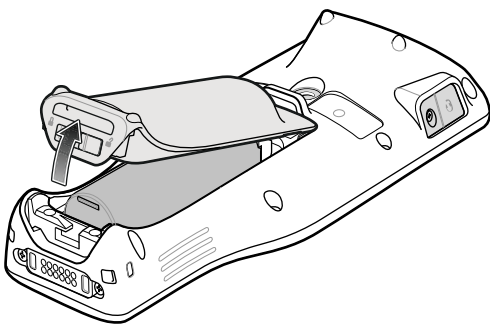


注: バッテリーの取り外しや交換の前に、バッテリー カバーの下部にある取り付けバーからハンドストラップを取り外すことをお勧めします。

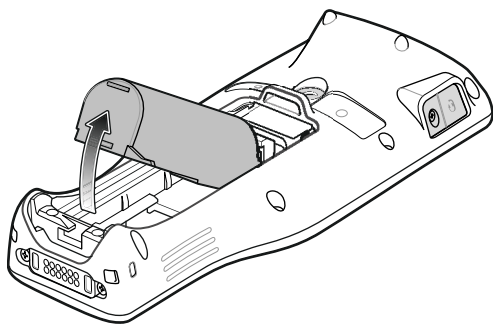
1. メニューが表示されるまで電源ボタンを押します。
2. **[Power off]** (電源オフ) をタッチします。
3. バッテリー ラッチをスライドさせてロックを解除します。



4. バッテリー カバーを持ち上げます。



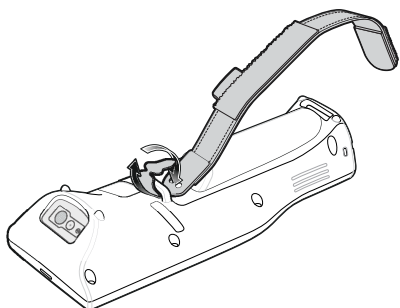
5. バッテリーを取り外します。



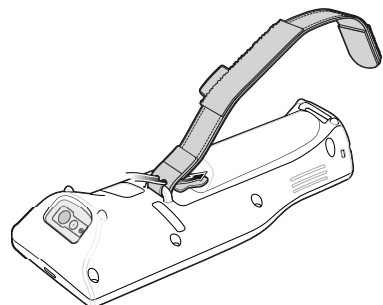
ハンドストラップの取り付け

ハンドストラップをデバイスに取り付けるには、次の手順に従います。

1. ハンドストラップの上端を上部の取り付けバーに通します。

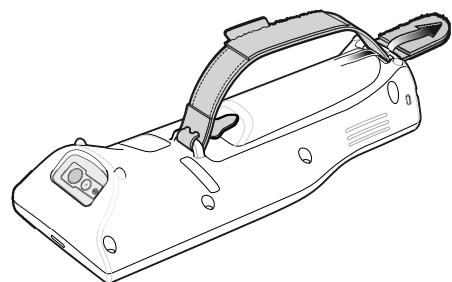


2. ハンドストラップの切り込みから端を引き出します。



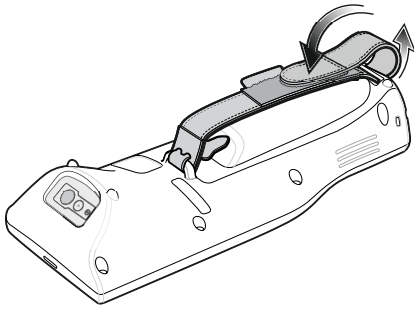
3. 切り込みがスロット内に収まるまで端を引きます。

4. ハンドストラップの反対側をデバイスの下部スロットに通します。



5. 端をスロットから引き出します。

6. フック部分をループ部分に押し留めます。



7. デバイスとハンドストラップの間に手を入れて、必要に応じてハンドストラップを調整します。

本デバイスの充電



注意: 本デバイスの『Product Reference Guide』に記載されている、バッテリーの安全に関するガイドラインに従っていることを確認してください。

本デバイスおよび/または予備バッテリーを充電するには、次のアクセサリのいずれかを使用します。

表 3 充電アクセサリ

アクセサリ	部品番号	説明
1 スロット充電専用クレードル	RZ-2CH9B	デバイスの充電に使用します。別売りの電源 (EA-70S) が必要です。
1 スロット充電/通信クレードル	RZ-2CH10	デバイスの充電および通信に使用します。別売りの電源 (EA-70S) が必要です。
5 スロット充電専用クレードル	DCCS25E	最大 5 台のデバイスを充電します。電源と AC 電源コードが含まれます。
4 スロット バッテリー充電器	SACMC204SCHG01	最大 4 個の予備バッテリーを充電します。電源 (PWR-BGA12V50W0WW)、DC 電源コード (CBL-DC-388A1-01)、AC 電源コードが必要です。
USB-A - USB-B ケーブル	25-64396-01R	デバイスで USB Type A から USB Type B への通信が行えるようにします。1 スロット充電/通信クレードルで使用します。

メインバッテリーの充電

デバイスを充電するには、次の手順に従います。

1. スロットにデバイスを挿入すると充電を開始します。
2. デバイスが正しくセットされていることを確認してください。

デバイスの充電/通知 LED は、デバイスのバッテリー充電状態を示します。バッテリーが完全に空になっている場合は、3.5 時間未満で 90% まで充電されます。



注: 多くの場合、日常的な使用に対しては 90% までの充電で充分です。

最適な充電をするには、承認済みの充電アクセサリおよびバッテリーを使用してください。デバイスをスリープモードにして、室温でバッテリーを充電してください。

表 4 充電/通知 LED インジケータ

状態	意味
オフ	デバイスは充電されていません。デバイスが正しくクレードルにセットされていないか、電源に接続されていません。充電器/クレードルに電源が供給されていません。
黄色で点灯	デバイスは充電中です。
赤色で点灯	デバイスは充電中ですが、バッテリーの寿命が近づいています。充電が完了しましたが、バッテリーの寿命が近づいています。
緑色で点灯	充電が完了しました。
黄色で速く点滅 (1 秒に 2 回点滅)	充電エラーです。次のような場合にこの状態になります。 <ul style="list-style-type: none"> • 温度が低すぎるか高すぎます。 • 充電完了までの時間が長すぎます (通常は 8 時間)。
赤色で速く点滅 (1 秒に 2 回点滅)	充電エラーが発生し、バッテリーの寿命が近づいています。次のような場合にこの状態になります。 <ul style="list-style-type: none"> • 温度が低すぎるか高すぎます。 • 充電完了までの時間が長すぎます (通常は 8 時間)。

予備バッテリーの充電

予備バッテリーを充電するには、次の手順に従います。

1. 4 スロット バッテリー充電器にバッテリーを差し込みます。
2. 正しく接触するように、ゆっくりと押し下げます。

バッテリー充電器の充電 LED (バッテリー スロットごとに 1 つ) は、バッテリー充電状態を示します。バッテリーが完全に空になっている場合は、3 時間未満で 90% まで充電されます。



注: 多くの場合、日常的な使用に対しては 90% までの充電で充分です。

最適な充電をするには、承認済みの充電アクセサリおよびバッテリーを使用してください。デバイスをスリープモードにして、室温でバッテリーを充電してください。

表 5 予備バッテリー LED の充電インジケータ

LED	意味
黄色で点灯	予備バッテリーを充電中です。
緑色で点灯	予備バッテリーの充電が完了しました。
赤色で点灯	予備バッテリーを充電中ですが、バッテリーの寿命が近づいています。充電が完了しましたが、バッテリーの寿命が近づいています。
赤色で速く点滅 (1 秒に 2 回点滅)	充電エラーです。予備バッテリーが正しく挿入されているか確認してください。
オフ	スロットに予備バッテリーがありません。予備バッテリーがスロットに正しく装着されていません。クレードルが給電されていません。

充電温度

バッテリーパックを充電する場合は、周囲温度0°C~40°Cの範囲で行ってください。デバイスやアクセサリのバッテリー充電は、常に安全かつ適切に行われます。高温時(約 +37°C など)には、デバイスやアクセサリは、バッテリーを適切な温度に保つため、バッテリーの充電を短時間中止したり再開したりすることがあります。デバイスやアクセサリで異常な温度のため充電を中止した場合には、LED が点灯するとともにディスプレイに通知が表示されます。

1 スロット充電専用クレードル

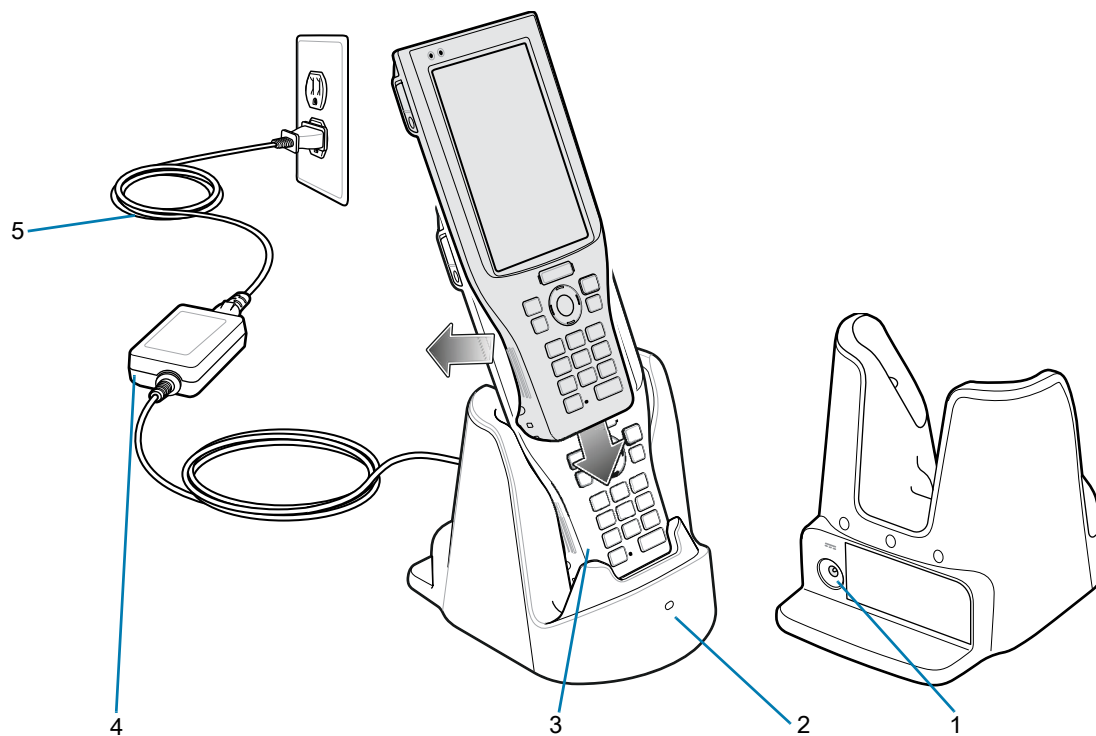


表 6 1 スロット充電専用クレードルの機能

番号	項目
1	電源ポート
2	充電 LED
3	充電スロット
4	電源
5	AC 電源コード

1 スロット充電/通信クレードル

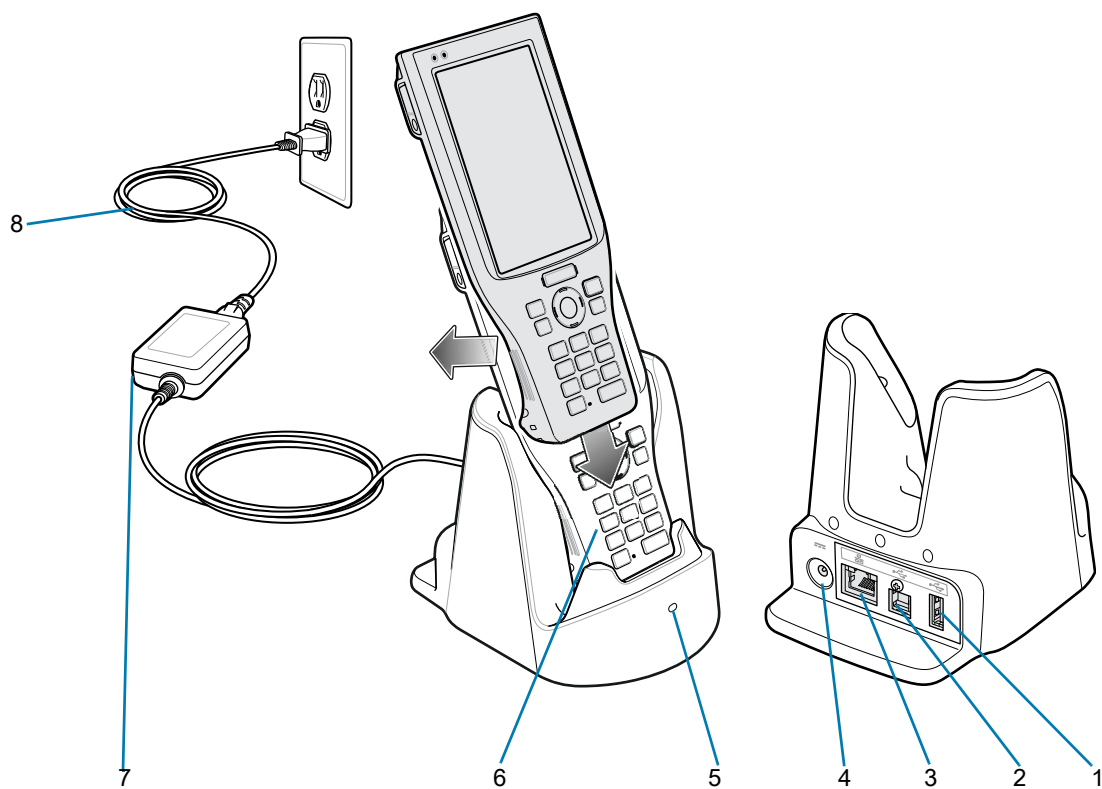


表 7 1 スロット充電/通信クレードルの機能

番号	項目
1	USB-A ポート
2	USB-B ポート
3	イーサネット ポート
4	電源ポート
5	充電 LED
6	充電スロット
7	電源
8	AC 電源コード

5 スロット充電専用クレードル

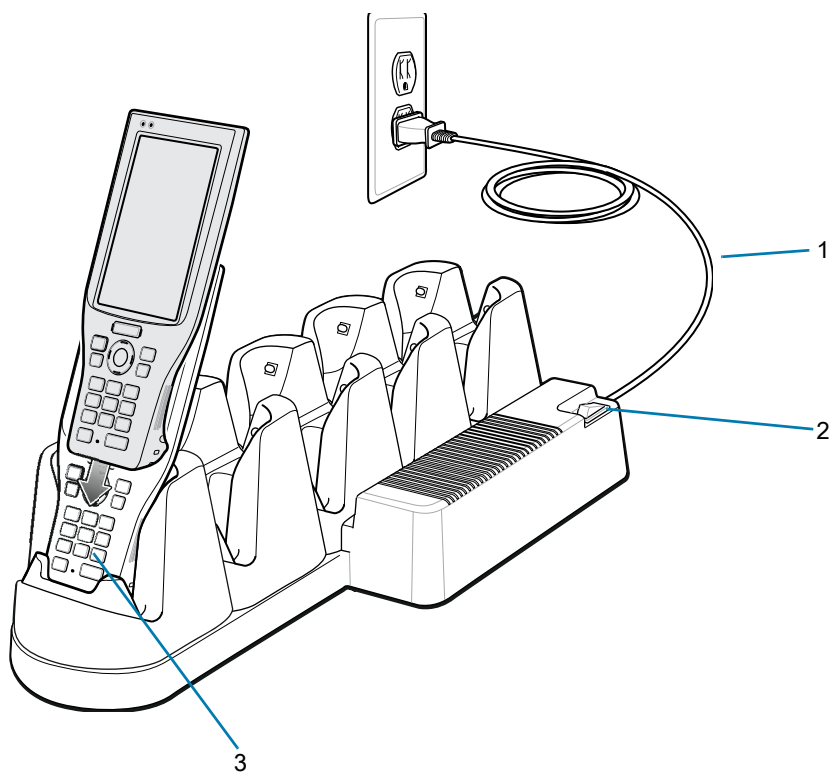


表 8 5 スロット充電専用クレードルの機能

番号	項目
1	AC 電源コード
2	電源スイッチ
3	デバイス スロット

4 スロット バッテリ充電器

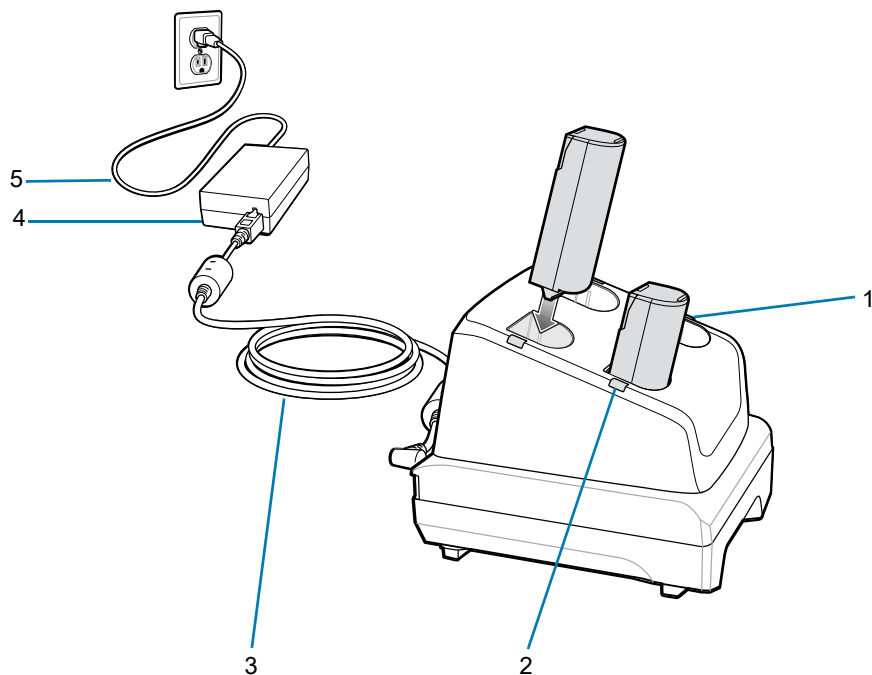


表 9 4 スロット バッテリ充電器の機能

番号	項目
1	バッテリー スロット
2	バッテリー充電 LED
3	DC 電源コード
4	電源
5	AC 電源コード

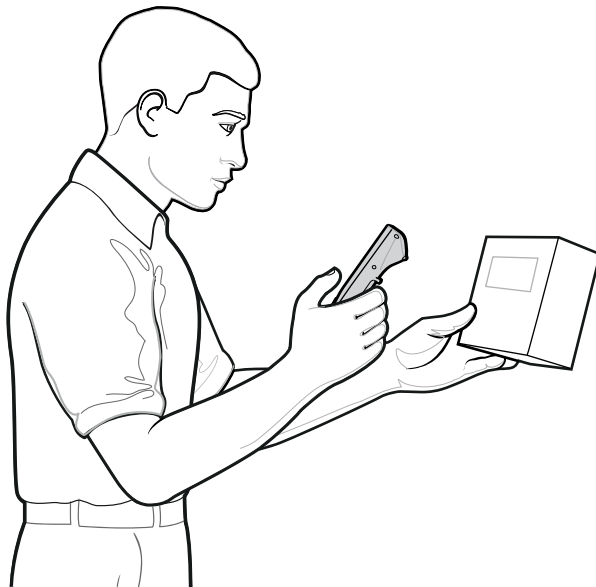
スキャン

内部イメージャでのスキャン

バーコードを読み取るには、スキャン対応アプリが必要です。本デバイスには、ユーザーがイメージャでバーコードデータを読み取ったりバーコードコンテンツを表示したりできる、DataWedge アプリが含まれています。

内部イメージャでスキャンするには、次の手順に従います。

1. アプリが本デバイスで開かれていることと、テキスト フィールドがフォーカスされている (テキストカーソルがテキスト フィールドにある) ことを確認します。
2. スキャナ ウィンドウを対象のバーコードに向けます。
3. スキャン ボタンを長押しします。
照準を合わせるための白いレーザー照準パターンがオンになります。



注: デバイスがピックリスト モードの場合、十字またはドットの照準がバーコードに当たるまでイメージャはバーコードを読み取りません。

4. 照準パターンの十字の領域にバーコードが収まっていることを確認します。

図 1 照準パターン

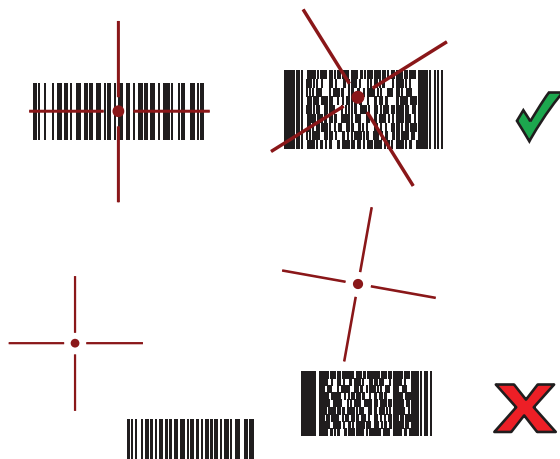


図 2 ピック リスト モード: 複数のバーコードがある場合



5. データ収集 LED が緑色で点灯し、デフォルト設定の場合はビープ音が鳴って、バーコードの読み取りが正常に完了したことを示します。
6. スキャン ボタンを離します。



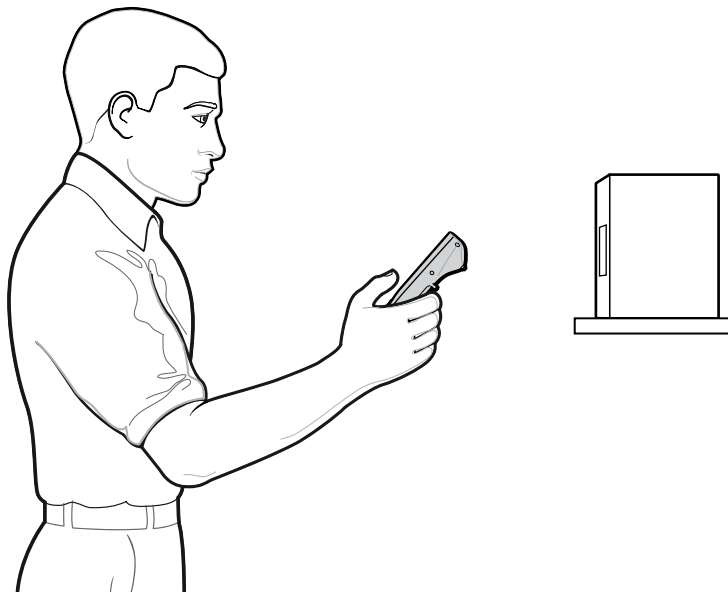
注: イメージャの読み取りは通常、瞬時に行われます。精度の悪いまたは読み取りづらいバーコードの場合は、スキャン ボタンを押し続けると、デジタル写真 (画像) を撮影する手順が繰り返されます。

7. バーコード コンテンツ データが、テキスト フィールドに表示されます。

人間工学に関する考慮事項

作業時は適度な休憩を取ることを推奨します。

最適な姿勢



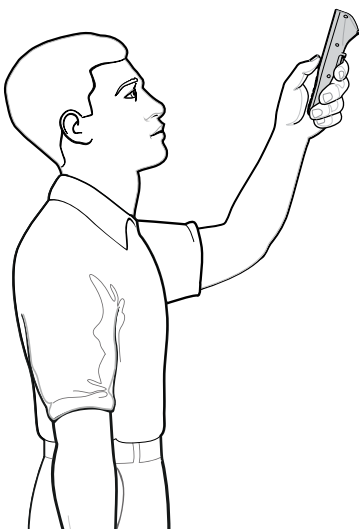
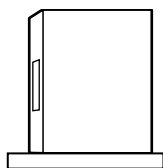
左右の手を交互に使用してください。

スキャン位置が低い場合の最適姿勢



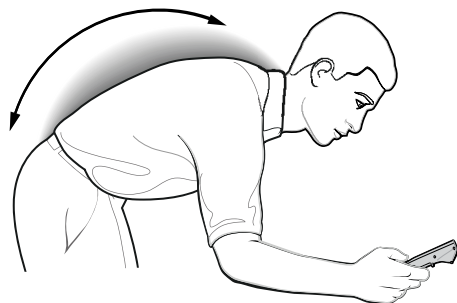
左右の膝を交互に使用してください。

スキャン位置が高い場合の最適姿勢



左右の手を交互に使用してください。

腰を曲げて作業しないでください。



無理に腕を曲げないでください。



手首を極端に曲げないでください。

